



大泉

「人は学ぶ」

「人は変わる」

「人は輝く」

4月号

令和5年4月24日

発行者 新村 紀昭

編集 相川 直綱

令和5年度を迎えて

新年度が始まり、2週間が経ちました。全学年とも大変落ち着いた生活態度で、授業にも前向きに取り組んでいます。全校生徒が集まった生徒会朝礼（認証式）の態度も、体育館に750名がいるとは思えないほど、静寂な雰囲気に包まれていました。新年度の、新鮮な今の気持ちを忘れずに、一年間過ごしましょう。

さて、入学式では本校の三つの教育目標「健康心豊かで健康を目指す人」「誠実 自分も他人も大切にすること」「努力 進んで学習に励む人」等について話しましたが、2年生が不参加だったので、入学式で話した内容について掲載します。

◆健康 心豊かで健康を目指す人

中学校時代は心も体も大きく成長する大切な時期です。様々な学習活動、体験活動を通して思いやりや命を大切にする心、自然や美しいものに感動する心など、自分の心を育てるとともに、部活動などにも積極的に参加して体を鍛え、体力を高めてください。また、苦しいことから逃げない、精神的な強さ、忍耐力や継続力も同時に養い、仲間と切磋琢磨して自分を成長させてほしいと思います。

◆誠実 自分も他人も大切にすること

誠実とは「言葉や行動にうそや偽りがなく、真心がこもっている」という意味です。今日から学校生活を共にする仲間、一人ひとりには個性があり、見方や考え方も人それぞれです。自分の思いとともに相手の思いや考えも大切にして信頼関係を築き、協力して学校行事や生徒会活動、学級会活動に取り組んでほしいと思います。特に、運動会や合唱コンクールは各学級の団結力が試される本校の二大行事

です。始業式・入学式で出会った新たな仲間と切磋琢磨し、一丸となってやり遂げる達成感や充実感を味わってほしいと思います。

◆努力 進んで学習に励む人

中学校は義務教育最後の3年間。社会に出るために必要な知識や技術、問題を解決していくための思考力・判断力・表現力などを身に付けなければなりません。中学では教科ごとに専門の先生方が工夫した指導や少人数による指導をします。しかし、最も大切なのは皆さんの学ぼうとする意欲です。一時間一時間の授業を大切に、一人一台のタブレット端末も、自分の興味・関心を広げ、学力を高める道具として積極的に活用し、学習ソフトも活用して家庭学習にも取り組んでほしいと思います。

そして、コロナ感染症が収束に向かう中、気持ちを新たに入学・進級した皆さんに対して、活気あふれる学校生活を送ってほしいとの願いを込めて以下の詩を贈りました。「本気」という詩です。

本気

後藤 静香

本気ですれば たいていな事はできる

本気ですれば なんでも面白い

本気でしていると だれかが助けてくれる

人間を幸福にするために

本気ではたらいっているものは

今、始まったばかりの中学校生活、入学・進級した新たな学級の中で、失敗や挫折を恐れず、周りの目を意識しすぎず、「本気」という姿勢を大切に、様々なことに挑戦する気持ちを大切にしてください。失敗も自分を成長させる糧となります。そして、困ったことがあったら、いつでも相談しやすい先生方に相談してください。

最後になりましたが、保護者・地域の皆様、今年

度もより良い学校づくりに務めて参ります。本校の
教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願い申
し上げます。